

# 生命科学の未来を予想する データベースはもう要らなくなる...ってコト?!

トーゴーの日シンポジウム全体のテーマ：  
AI + ロボティクス + データベース  
が変える生命科学について

パネルディスカッション：

5名の方からの話題提供

前半部：生命科学の未来、バイオインフォの未来

後半部：データベースの未来、あるべき姿

できるだけに過激に

議論をまとめることはしない

# 前半部

## 生命科学、バイオインフォマティクスの未来

- AI + ロボット + データベースで生命科学はどう変わるか？
- より具体的には研究プロセスのどこがどう変わる？
- DBは研究プロセスのどこに貢献することが期待されるか？
  
- 研究者の仕事はどう変化する？（研究者は失業するの？）
- これからの研究者に求められる専門性は何か？
- バイオインフォ、バイオインフォマティシヤンの必要性は？
  
- 生命科学の未来に向けて、ボトルネックは何？
- これから開発すべき技術（AI、ロボット）は？

## 後半部

# データベースの未来、あるべき姿

- DBとAIやロボティクスは現在どういう関係性にあり、今後、その関係性はどう変わって行くか？
- これからのDBに求められるものは？
- DBの利用者は？（研究者、AI、ロボット）
- DBの構築者は？（アナテータ、AI、ロボット）
- 量か？質か？知識か？
- 一次DB、二次DB、統合DBのあり方は？
- 今後のDBのために開発すべき技術は？
- そのための必要人材は？